

## 留学生写真コンテスト

### ●関西大学賞

「神社—人々が集う場所—」  
アレクサンダー・バット

#### 【受賞理由】

彼の写真はアングルのにも技術的にもごく平凡です。ノーマルなんですけど、写真を撮ったときにコメントを書いてもらったんです。タイトルは「神社—人々が集う場所—」。写真の左側が行名録でして、何の何兵衛がどれほど寄附したかということが書かれているものです。そして写真の向こうに映っているのが大門なんです。彼は「古い神社はこうやって地域の人々が支えているんだということであのアングルにした」ということを書いていました。私はそれを読んで彼を関西大学賞にしました。

なにわ・大阪文化遺産学研究センター長  
高橋 隆博



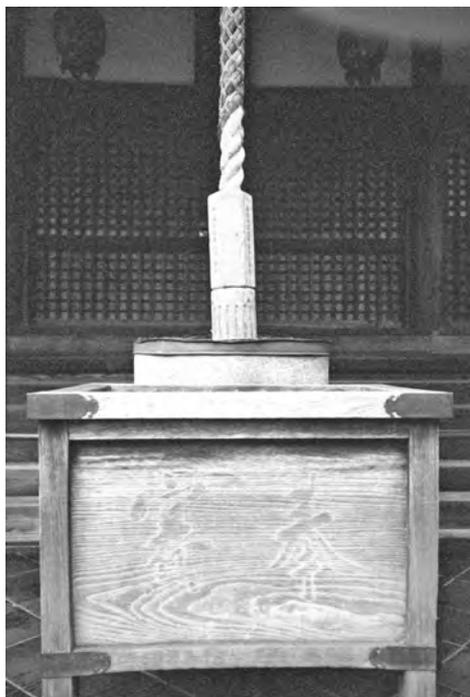
### ●なにわ賞

「多彩」  
アレクサンダー・ブシェー

#### 【受賞理由】

彼の作品では、鈴緒すずのおと賽銭箱を撮っているんですけど、そのタイトルに「多彩」というテーマをつけているんですね。我われ日本人は、神社というのは非常に簡素だといいます。ところが彼はそのタイトルとして、神社の非常にシンプルなものに対して多彩というテーマをつけたんですね。それが僕の大変おもしろいと思った理由で、「これは外国人でないといけないな」と思いました。

センター総括プロジェクトリーダー  
藪田 貴



## ● MUSEUM 賞

「人々の願いがすべてかなう」

宋 潤珉

### 【受賞理由】

MUSEUM 賞ということで、博物館のほうからプレゼントさせていただきました。他にも同じように狛犬を撮った人もいらっしゃいますが、彼が撮影したのは狛犬の足の部分なんです。この神社では足どめの願かけというのがあるそうで、人びとの気持ちというのを非常にクローズアップした写真だと思います。また、写真というのは引き算と言われてまして、テーマを絞り込んでここだという部分をアップで撮るとするのも非常に大切な一つのテクニックであります。そういった引き算でこの神社のそういった非常に象徴的な部分が表現できているのではないかなと思って今回選ばせていただきました。



関西大学博物館事務長

熊 博毅

## ● 平野賞

平野賞は、当日ご参加していただいた方がたの投票により選ばせていただきました。



「どこまでも続く大阪の道」  
マリア・ゲーデ



「Will you find the way to look at this picture ?」  
ファイザ・ブッダール



「こまいぬ」  
トリンカ・クロフォード